

アルバート氏の人生 (2011)

ALBERT NOBBS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アイルランド

色彩 Color

時間 113分

初公開日 2013/01/18

公開情報 トランスフォーマー

映倫 PG12

【解説】

大女優グレン・クローズがかつてオフ・ブロードウェイで主演した舞台を、自らの脚本、製作、主演で映画化した感動ドラマ。19世紀のアイルランドを舞台に、一人で生計を立てるために男性として生きざるを得なかった孤独な女性の苦悩と哀しみを切ないタッチで綴る。共演はミア・ワシコウスカ、アーロン・ジョンソン、ジャネット・マクティア。監督は「彼女を見ればわかること」「愛する人」のロドリゴ・ガルシア。

19世紀のアイルランド。長年モリソンズホテルで働くアルバート氏は、常連客からの信頼も厚い優秀なベテラン・ウェイター。しかし私生活では人付き合いを避け、固い殻に閉じこもった孤独な生活を送っていた。なぜなら、アルバート氏は女性だったのだ。男を装うことは、孤児だった彼女が貧しさから抜け出す唯一の道だった。そんなある日、自分らしく生きるヒューバートと出会い、自分を偽り続けてきた彼女の心に大きな変化が訪れるのだが…。

【クレジット】

| | | |
|-------------|----------------------|---------------------------|
| 監督 | ロドリゴ・ガルシア | Rodrigo Garcia |
| 製作 | グレン・クローズ | Glenn Close |
| | ボニー・カーティス | Bonnie Curtis |
| | ジュリー・リン | Julie Lynn |
| | アラン・モロニー | Alan Moloney |
| 原作 | ジョージ・ムーア | George Moore |
| 脚本 | ガブリエラ・プレコップ | Gabriella Prekop |
| | ジョン・バンヴィル | John Banville |
| | グレン・クローズ | Glenn Close |
| 撮影 | マイケル・マクドノー | Michael McDonough |
| プロダクションデザイン | パトリツィア・フォン・ブランデンスタイン | Patrizia von Brandenstein |
| 衣装デザイン | ピエール=イヴ・ゲロー | Pierre-Yves Gayraud |
| 編集 | スティーヴン・ワイズバーグ | Steven Weisberg |
| 音楽 | ブライアン・バーン | Brian Byrne |
| 出演 | グレン・クローズ | Glenn Close |
| | | アルバート・ノップス |

| | | |
|------------------|-------------------------|------------|
| ミア・ワシコウスカ | Mia Wasikowska | ヘレン・ドウズ |
| アーロン・ジョンソン | Aaron Johnson | ジョー・マkins |
| ジャネット・マクティア | Janet McTeer | ヒューバート・ペイジ |
| ブレンダン・グリーソン | Brendan Gleeson | ホロラン医師 |
| ジョナサン・リス・マイヤーズ | Jonathan Rhys Meyers | ヤレル子爵 |
| ポーリーン・コリンズ | Pauline Collins | ベイカー夫人 |
| ブロナー・ギャラガー | Bronagh Gallagher | キャスリーン |
| ブレンダ・フリッカー | Brenda Fricker | ポーリー |
| アントニア・キャンベル=ヒューズ | Antonia Campbell-Hughes | |
| マリア・ドイル・ケネディ | Maria Doyle Kennedy | |
| マーク・ウィリアムズ | Mark Williams | |
| セリーナ・ブラバゾン | Serena Brabazon | |
| マイケル・マケルハットン | Michael McElhatton | |
| ケネス・コラード | Kenneth Collard | |